



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日 東

上場会社名 株式会社牧野フライス製作所 上場取引所  
 コード番号 6135 URL <http://www.makino.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 牧野 二郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 永野 敏之 (TEL) 046-284-1439  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	99,364	24.9	5,629	—	7,010	—	5,668	—
26年3月期第3四半期	79,576	△11.5	63	△98.8	588	△89.0	79	△98.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 12,440百万円(92.2%) 26年3月期第3四半期 6,471百万円(△8.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	50.95	45.10
26年3月期第3四半期	0.72	0.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	237,837	110,482	46.2
26年3月期	218,499	99,246	45.1

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 109,867百万円 26年3月期 98,620百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	6.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	141,000	13.8	8,900	81.2	9,400	75.5	7,800	81.6	70.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	119,944,543株	26年3月期	119,944,543株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	8,710,705株	26年3月期	8,702,060株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	111,238,201株	26年3月期3Q	111,248,250株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高993億64百万円(前年同期比24.9%増)、営業利益56億29百万円、経常利益70億10百万円、純利益56億68百万円となりました。

業績予想(売上1,410億円、営業利益89億円)に対しては、結果としておおむね期初の計画に沿って進捗しています。

第3四半期累計期間における連結受注は1,179億21百万円(前年同期比16.2%増)となりました。2008年3月期第3四半期累計期間の1,079億13百万円が過去の最高値でした。

受注増に対して供給能力を拡大するために、先行投資を進めております。しかしながら、受注の内容が期初の想定から異なっており、あらゆる変化に柔軟な対応をすることが課題となっています。

報告セグメント別の状況は以下のとおりです。

(当社報告セグメントはグループの販売体制をもとに構成されております。詳細については8ページを参照ください。)

#### セグメントⅠ(「個別」および国内連結子会社)

国内需要は緩やかな回復を続けています。当四半期は産業機械分野の部品加工向けにまとまった受注があり、前四半期の水準を維持しました。

当社の主要な顧客である金型メーカー向けの受注に期待しています。

#### セグメントⅡ(MAKINO ASIA PTE LTD)

中国においては幅広い産業から需要があり、第3四半期累計期間の受注は前年同期比39%増となりました。引き続きこの水準を維持できるよう取り組んで参ります。

インド市場は低迷していましたが、工作機械の需要は上向きつつあります。

#### セグメントⅢ(MAKINO INC.)

自動車産業や航空機産業からの需要が堅調に推移しました。

地域、業種ごとの需要動向に差がありますが、引き続きユーザーニーズに即した営業活動を展開して参ります。

#### セグメントⅣ(MAKINO Europe GmbH)

欧州市場では、マクロ経済の影響により、ユーザーの資金調達が厳しくなっております。

その中において、ニッチ市場に向けた当社の特徴的な製品で拡販を図り、受注確保に努めます。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ193億38百万円増加し、2,378億37百万円となりました。主な増減としては棚卸資産145億89百万円の増加、投資有価証券21億27百万円の増加、現金及び預金9億38百万円の減少などが挙げられます。

負債につきましては、短期借入金19億7百万円の増加、支払手形及び買掛金11億48百万円の増加などにより、前連結会計年度末に比べ81億2百万円増加し、1,273億55百万円となりました。

また、純資産につきましては、利益剰余金45億27百万円の増加、為替換算調整勘定55億12百万円の増加などにより、前連結会計年度末に比べ112億35百万円増加し、1,104億82百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、前回公表値(平成26年4月30日公表)を修正しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税の計上基準など、一部簡便的な方法を採用しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率に変更、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が129百万円増加し、利益剰余金が83百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	43,664	42,726
受取手形及び売掛金	40,389	39,734
有価証券	1,004	1,006
商品及び製品	14,384	24,255
仕掛品	11,837	13,641
原材料及び貯蔵品	21,248	24,163
繰延税金資産	1,839	2,341
その他	4,122	5,030
貸倒引当金	△756	△898
流動資産合計	137,735	152,001
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	28,039	28,499
機械装置及び運搬具(純額)	6,222	6,399
工具、器具及び備品(純額)	2,879	3,391
土地	16,479	16,834
リース資産(純額)	1,585	1,225
建設仮勘定	818	2,497
有形固定資産合計	56,024	58,848
無形固定資産		
その他	1,724	1,818
無形固定資産合計	1,724	1,818
投資その他の資産		
投資有価証券	17,539	19,666
長期貸付金	531	529
繰延税金資産	1,638	1,684
退職給付に係る資産	711	736
その他	3,044	2,984
貸倒引当金	△451	△432
投資その他の資産合計	23,013	25,169
固定資産合計	80,763	85,835
資産合計	218,499	237,837

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,418	25,567
短期借入金	7,380	9,287
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	646	4,088
リース債務	432	292
未払法人税等	763	1,135
その他	16,756	21,116
流動負債合計	60,396	71,488
固定負債		
社債	10,000	10,000
転換社債型新株予約権付社債	12,000	12,000
長期借入金	25,731	22,117
リース債務	1,523	1,230
繰延税金負債	4,992	5,724
退職給付に係る負債	2,270	2,324
役員退職慰労引当金	43	50
負ののれん	17	-
その他	2,276	2,419
固定負債合計	58,856	55,866
負債合計	119,253	127,355
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	19,263	19,263
資本剰余金	32,595	32,595
利益剰余金	44,556	49,084
自己株式	△4,785	△4,792
株主資本合計	91,630	96,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,547	9,896
繰延ヘッジ損益	△8	△2
為替換算調整勘定	208	5,721
退職給付に係る調整累計額	△1,757	△1,898
その他の包括利益累計額合計	6,989	13,716
少数株主持分	626	614
純資産合計	99,246	110,482
負債純資産合計	218,499	237,837

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	79,576	99,364
売上原価	58,212	69,219
売上総利益	21,363	30,145
販売費及び一般管理費	21,299	24,515
営業利益	63	5,629
営業外収益		
受取利息及び配当金	258	340
為替差益	437	1,140
その他	508	466
営業外収益合計	1,204	1,948
営業外費用		
支払利息	605	462
その他	74	103
営業外費用合計	679	566
経常利益	588	7,010
特別利益		
固定資産売却益	38	79
投資有価証券売却益	149	-
特別利益合計	188	79
特別損失		
固定資産除却損	19	10
関係会社株式評価損	99	-
特別損失合計	119	10
税金等調整前四半期純利益	656	7,079
法人税等	542	1,374
少数株主損益調整前四半期純利益	113	5,704
少数株主利益	34	36
四半期純利益	79	5,668



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	113	5,704
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,164	1,349
繰延ヘッジ損益	△30	6
為替換算調整勘定	3,223	5,517
退職給付に係る調整額	-	△138
その他の包括利益合計	6,357	6,735
四半期包括利益	6,471	12,440
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,432	12,395
少数株主に係る四半期包括利益	39	44

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は工作機械の製造販売であります。製造は日本、アジアで行なっており、販売は海外の重要拠点に子会社を展開して、グローバルな販売活動を行なっております。従いまして、当社グループは下記Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの販売体制を基礎とした各社の所在地別のセグメントから構成されております。

報告セグメントⅠ. は牧野フライス製作所が担当するセグメントであり、主たる地域は日本、韓国、中国、大洋州、ロシア、ノルウェイ、イギリス及びセグメントⅡ、Ⅲ、Ⅳに含まれないすべての地域です。さらに、国内関係子会社を含んでおります。

報告セグメントⅡ. はMAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール)が担当するセグメントであり、主たる地域は中国、ASEAN諸国、インドです。

報告セグメントⅢ. は、MAKINO INC. (アメリカ Ohio州Mason)が担当しているセグメントで、南北アメリカのすべての国です。

報告セグメントⅣ. は、MAKINO Europe GmbH (ドイツ Hamburg) が担当するセグメントであり、ヨーロッパ大陸(ノルウェーを除く)のすべての国です。

## Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	Ⅰ (百万円)	Ⅱ (百万円)	Ⅲ (百万円)	Ⅳ (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	23,922	18,135	28,356	9,161	79,576
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	26,124	5,474	167	85	31,852
計	50,046	23,610	28,524	9,246	111,428
セグメント利益 又は損失(△)	△575	532	763	△127	593

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	593
未実現利益の消去他	△529
四半期連結損益計算書の営業利益	63

## II 当第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	I (百万円)	II (百万円)	III (百万円)	IV (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	32,229	23,422	34,270	9,441	99,364
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	36,114	7,551	339	135	44,141
計	68,343	30,974	34,610	9,577	143,505
セグメント利益 又は損失(△)	4,290	1,800	1,191	△50	7,231

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	7,231
未実現利益の消去他	△1,602
四半期連結損益計算書の営業利益	5,629

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、報告セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に變更しております。

なお、当該変更が当第3四半期連結累計期間のセグメント損益に与える影響は軽微であります。

#### 4. 補足情報

##### 受注及び販売の状況

##### 1. 受注の状況

##### 受注高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 12月 31日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	41,040	34.8	+12.7
II	27,537	23.4	+25.6
III	39,408	33.4	+18.9
IV	9,934	8.4	△0.4
合計	117,921	100.0	+16.2

(注) 上記の金額に消費税は含まれておりません。

##### 受注残高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第3四半期連結会計期間末 平成26年 12月 31日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	24,361	40.5	+8.4
II	12,933	21.5	+11.2
III	16,631	27.7	+12.1
IV	6,177	10.3	+9.0
合計	60,102	100.0	+10.1

(注) 上記の金額に消費税は含まれておりません。

##### 2. 販売の状況

##### 販売実績

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 12月 31日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	32,229	32.4	+34.7
II	23,422	23.6	+29.2
III	34,270	34.5	+20.9
IV	9,441	9.5	+3.1
合計	99,364	100.0	+24.9

(注) 上記の金額に消費税は含まれておりません。